

ESG 投資の代表的指標

「FTSE JPX Blossom Japan Index」の構成銘柄に初選定

株式会社ジンズホールディングス（以下 JINS）は、ESG 投資の代表的な指数である「FTSE JPX Blossom Japan Index」の構成銘柄に初めて選定されました。また各セクター（業種）において相対的に ESG の対応に優れた日本企業を選定する「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄にも、3 年連続で選定されました。

日本企業に特化して構築される ESG 投資の代表的指数で構成銘柄に選定

「FTSE JPX Blossom Japan Index」と「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」は、グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell 社が、日本企業に特化して構築した ESG 投資指数であり、日本の公的年金を運用する年金積立金管理運用独立行政法人が採用する、ESG 投資指数の一つです。

JINS はサステナビリティビジョン「アイウエアを通して、未来の景色を変えていく。」を掲げ、アイウエア業界を牽引するリーディングカンパニーとして、ビジネスを通じた社会価値創出に継続的に取り組んでいます。2021 年にサステナブルな社会の実現に向けて優先的に取り組むべき重要テーマとして 6 つのマテリアリティを特定。マテリアリティごとに目標設定、進捗管理、評価、改善を行っています。

今回、当社のマテリアリティに基づくサプライチェーン全体での環境・人権対応やコーポレートガバナンスへの取り組み、情報開示姿勢が評価され、両指標への選定となりました。

JINS は今後も、持続可能な社会の実現にむけて、ビジネスを通じた社会課題の解決に真摯に取り組んでまいります。

■JINS のサステナビリティに関する詳細は下記よりご覧ください。

<https://jinsholdings.com/jp/ja/sustainability>

【FTSE JPX Blossom Japan Index】

ESG について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されています。評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関するさまざまな基準を満たしています。「FTSE Blossom Japan Index」の選定対象となる、親指数「FTSE Japan All Cap Index」を構成する 1,331 銘柄のうち、410 銘柄が選定されています。（2025 年 12 月時点）

【FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index】

各セクターにおいて相対的に ESG の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映する指数で、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。670 銘柄が選定されています。（2025 年 12 月時点）